

# 大崎町で活躍しています ✨ vol.22

10月26日(日)、大崎町中央公民館にて第3回「世界のともだちサロン」を開催しました。

今回のテーマは「防災」。私たちには分かるサイレン音も、外国人の方にとって「何の合図かわからない」という大きな不安の種になります。そこで今回は、災害時のサイレン音の聞き分けからスタートし、ハザードマップでの避難所確認、非常持出袋の中身のチェックなどを学びました。

後半のワークショップでは、身近な「ごみ袋」を使った簡易的な防寒着づくりに挑戦。「ここを切るんだよ」「意外と暖かい!」と声を掛け合いながら作業を進め、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

参加者からは「災害時にどう行動すべきか、正しい知識を知ることができてよかったです」と

いった感想が寄せられました。

「世界のともだちサロン」は、今後も定期的に開催予定です。国籍や言葉の違いを越えて、楽しく交流しながら学べる場へ、次回はあなたもぜひ参加してみませんか?



## 多文化共生サポーターを募集しています!

興味のある方は、右の二次元コードから登録をお願いします。



問 企画政策課  
共生協働係(221)  
「きっかけは、声かけから!」

町の歩み

## 町史編さんだより

vol. 18

【お問い合わせ先】

社会教育課 文化公民館係(421)

令和7年10月17日(金)に大崎町中央公民館で第5回大崎町史編纂委員会が開催されました。現在情報の収集をおこないながら執筆作業をおこなっています。

編纂委員会では、それぞれの株式会社ぎょうせい九州支社や執筆者からの進捗状況について報告がありました。執筆者みなさんには、なかなか情報収集に苦慮しているようで、執筆の段階まで至っていないようでした。委員からは過去に発行されている大崎町史の情報をそのまま今回の町史用に概要版として書き直しをするのではなく、これまでの町史の見直しをおこない、最新の情報を組み込みながら精度を上げる必要があるため、入念な情報収集が必要との意見もありました。

さて、今回の町史編纂委員会では編さん中の大崎町史について、本の正式名称を決定しました。『大崎町史 -大崎町制90年-』です。

昭和50年に発行された『大崎町史 -明治百年-』にならってのネーミングとなりました。



大崎町史編纂委員会事務局 内村・吉原(大崎町中央公民館1階 社会教育課)  
〒899-7305 曽於郡大崎町仮宿1029番地 ☎476-1111(421・422)